

事務連絡
平成25年5月16日

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮プランクトンの調査について

本日、赤潮プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

魚類に対して被害のあるコクロディニウム・ポリクリコイデス（香川県の場合：注意報100細胞/ml、警報1,000細胞/ml）が最大で130細胞/ml確認されました。

今後さらに増殖・拡散してくる可能性がありますので水色等には十分注意してください。

海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

調査時間 (8:30~10:30) 採集地点	水深 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/l)	コクロディニウム・ ポリクリコイデス*1
シラハエ 別図① 透明度 9.5mm	0	—	—	—	0
	5	—	—	—	8
	10	—	—	—	2
ヒロウラ 別図② 透明度 7.0m	0	22.5	33.6	7.20	12
	5	21.4	34.1	7.63	130
	10	21.1	34.2	7.32	60
一切田 別図③ 透明度 8.5m	0	22.5	33.6	7.83	20
	5	21.4	34.2	7.49	30
	10	21.1	34.3	7.55	22
小筑紫中央 別図④ 透明度 8.0m	0	—	—	—	0
	5	—	—	—	0
	10	—	—	—	0
宿毛湾中央 別図⑤ 透明度 6.5m	0	22.0	33.3	7.22	0
	5	21.0	34.2	7.29	0
	10	20.8	34.3	7.08	2
藻津 別図⑥ 透明度 6.0m	0	—	—	—	50
	5	—	—	—	8
	10	—	—	—	0
宿毛湾中央漁場と新港 との間のフェリー航路 付近 別図⑦	0	—	—	—	8
	1	—	—	—	5

*1：魚類に対して被害のある種

*調査時間に確認されたフェリー航路付近の着色は、動物プランクトンによるものと思われます（200細胞/ml）。しかし現場ではコクロによる着色か動物プランクトンによる着色かは判断できないので、引き続き着色には十分注意してください。なお動物プランクトンによる漁業被害は報告されておりません。

<別図>

